

# 米づくり情報 第2号

令和5年7月10日

平坦部(佐賀県農業試験研究センター)

## 本年産水稻の生育状況(7月10日)

移植日	項目		年次	草丈 cm	茎数 本/m <sup>2</sup>	葉齢 L	葉色 SPAD	概況 (平年と比較して)
	品種							
6月19日	夢しずく	本年	36.2	211	7.4	34.8	<b>【気象】</b> 7月2日～9日まで ◆平均気温…平年より0.8℃高い ◆日照時間…短い(平年比 51%) ◆降水量…多い(平年比 256%)  <b>【生育】</b> ◆草丈 「夢しずく」「ヒノヒカリ」は平年並み、「さがびより」はやや低く、「ヒヨクモチ」はやや高い。 ◆茎数 「夢しずく」は平年並み、他の品種は少ない。 ◆葉齢 「夢しずく」「さがびより」は平年並み、「ヒノヒカリ」は遅れており、「ヒヨクモチ」は進んでいる。 ◆葉色(SPAD値) 「ヒヨクモチ」はやや高く、他の品種はやや低い。	
		平年	36.3	209	7.5	35.8		
		平年比(差)	100	101	-0.1	-1.0		
	ヒノヒカリ	本年	29.8	204	6.8	35.8		
		平年	29.9	277	7.7	37.5		
		平年比(差)	100	74	-0.9	-1.7		
6月20日	さがびより	本年	30.5	164	7.5	37.2		
		平年	31.5	200	7.5	38.6		
		平年比(差)	97	82	±0	-1.4		
	ヒヨクモチ	本年	29.2	254	8.3	40.0		
		平年	28.5	289	7.7	39.2		
		平年比(差)	102	88	+0.6	+0.8		
留意	○ 根の健全化のため、一旦落水し、土壌へ酸素を供給する。 ○ 落水後は浅水管理とし、茎数確保に努める。 ○ ヒノヒカリ、ヒヨクモチ等の追肥の必要な品種では、時期を逸しないように注意する。							

注1)「夢しずく」、「ヒノヒカリ」は、6月19日移植の稚苗(播種期5/25, 播種量 湿粳 180g/箱)

「さがびより」、「ヒヨクモチ」は、6月20日移植の稚苗(播種期5/26 播種量 湿粳 180g/箱)

2)栽植密度: 「夢しずく」は、条間30cm×株間17cm, 19.6株/m<sup>2</sup>(65株/坪)

「さがびより」は、条間30cm×株間20cm, 16.7株/m<sup>2</sup>(55株/坪)

「ヒノヒカリ」「ヒヨクモチ」は、条間30cm×株間15cm, 22.2株/m<sup>2</sup>(73株/坪)

3)栽培管理: 施肥法は県基準に準じ、防除他はセンターの慣行による。

4)概況欄の【草丈】、【茎数】の平年値との比較については、以下のように定義している。

低い(少ない): 94以下、やや低い(やや少ない): 95~98、平年並み: 99~101、

やや高い(やや多い): 102~105、高い(多い): 106以上。

5)平年値は、収量について過去の全試験年次の標準偏差( $\sigma$ )を算出し、 $\pm 1\sigma$ の外側にある年次を除く年次を対象にした、各項目の単純平均値。6/20移植「さがびより」「ヒヨクモチ」については、本年の調査日が移植後20日(平年は19日後)であることから、平年値は過去データから移植後20日に補正した数値を記載。

### 【窒素の時期別施用量(N kg/10a)】

品種	基肥	中追	穂肥Ⅰ	穂肥Ⅱ	実肥
夢しずく	3.0	0.0	2.0	—	—
ヒノヒカリ	4.0	2.0	3.0	—	—
さがびより	5.0	0.0	2.0	—	—
ヒヨクモチ	4.0	3.0	4.0	1.5	1.5

# 令和5年産 稲作期間気象図

## アメダス観測値(佐賀)

農業試験研究センター  
作物栽培研究担当

